

## TOTO

## ボールタップ(交換手順)

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。  
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

## 交換前作業

※交換前に下記 ①～③の作業を実施してください。

## ① タンク内の水を流す

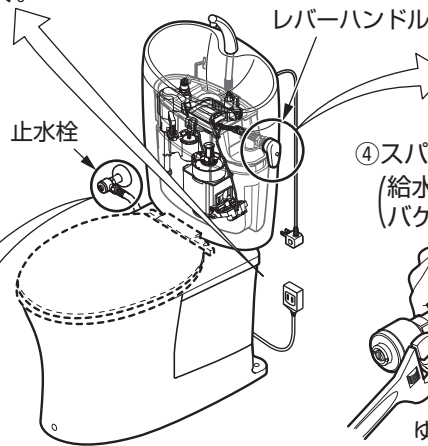
①ヒーター用プラグをコンセントから抜く。  
(水抜き方式のみ)

## ⚠注意



ぬれた手で、電源プラグ  
を抜き差ししない  
感電の原因になります。

②止水栓を閉める。  
(マイナスドライバーで  
右に回す。)

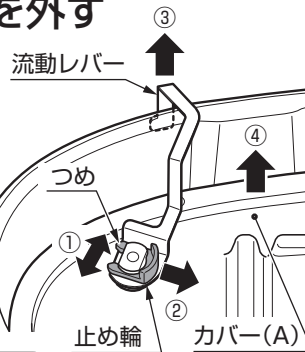
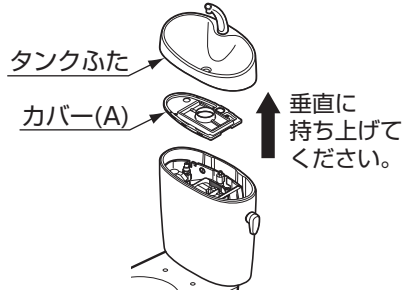


③タンク内の水を流す。  
(大の方向)  
(手でハンドルを数秒間保持して)  
完全に水を抜いてください。)

④スパナで袋ナットを外し、給水管を外す。  
(給水管内の水が若干量流れ出ますので)  
バケツなどの容器で受けてください。)



## ② タンクふたとカバー(A)を外す



## ⚠注意

タンクふたは落とさないように  
注意する  
必ず実行 破損してけがをするおそれがあります。

一般地の場合  
水抜き方式の場合

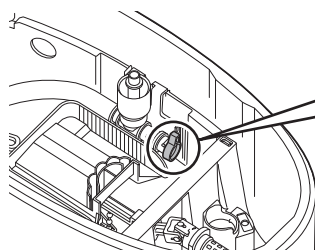
カバー(A)を持ち上げてその  
まま外します。

流動方式の場合

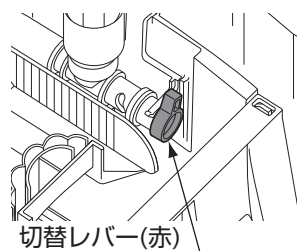
※流動方式の場合は、流動レバー  
を外さないと、カバー(A)が外  
せないようになっています。  
流動レバーの取り外し方法は、  
製品同梱の施工説明書をご確  
認ください。

- ①止め輪のつめ部分を広げます。
- ②止め輪をスライドさせ、外します。
- ③流動レバーを外します。
- ④カバー(A)を持ち上げて外します。

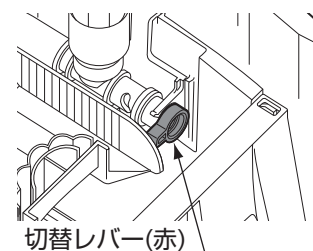
## ③ 切替レバーの向きを確認する



つまみが上向き (補給水なし)



つまみが前向き (補給水あり)

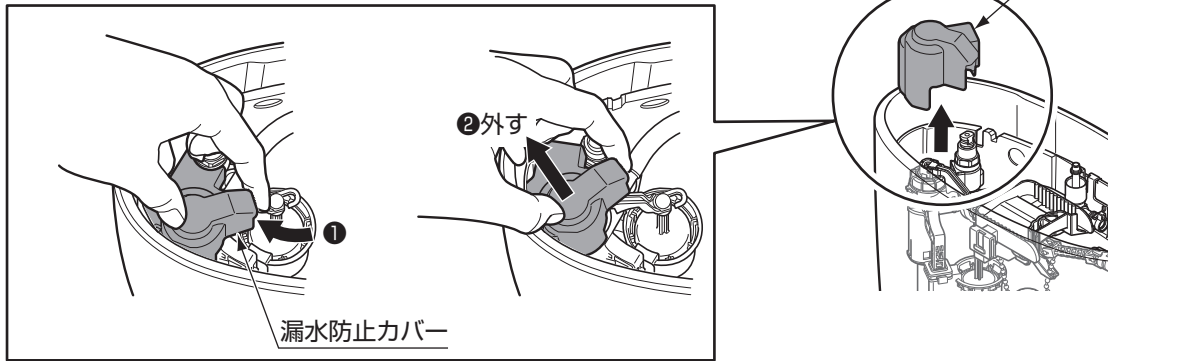


※部品の交換後に、切替レバーの向きを交換前の状態にあわせる必要があります。

## 交換手順

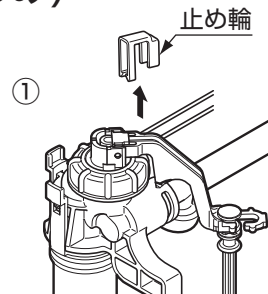
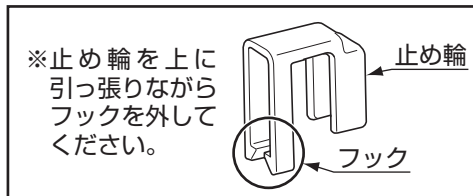
### ④ 漏水防止カバーを取り外す

※図のように人差し指で引っ掛けてから持ち上げると比較的容易に外れます。



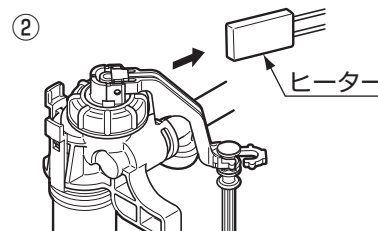
### ⑤ ヒーターを取り外す(ヒーター付きのみ)

① 止め輪を引き抜く。



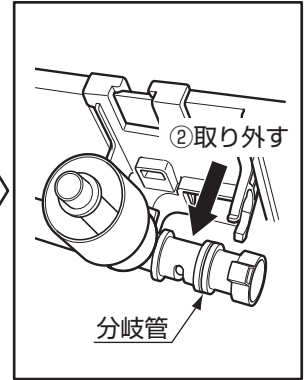
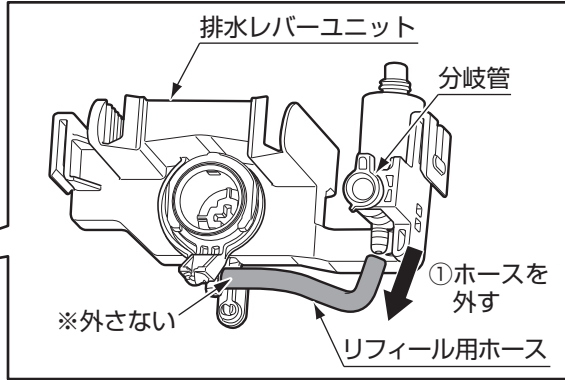
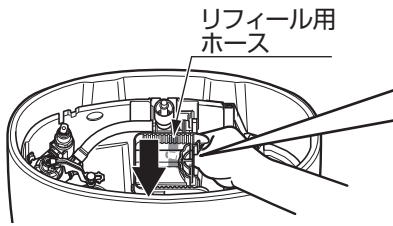
② ヒーターを引き抜く。

※ヒーターの本体を持って引き抜いてください。

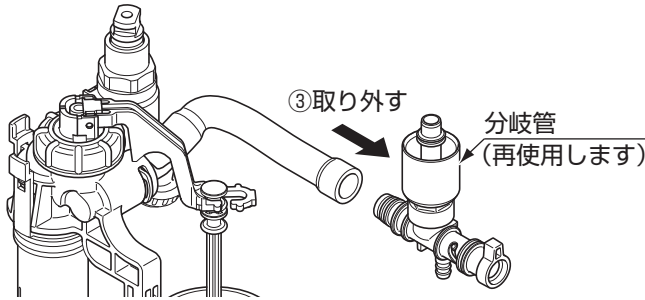


## ⑥ 分岐管を取り外す

- ①分岐管からリフィル用ホースを外す。
- ②分岐管を排水レバーユニットから外す。

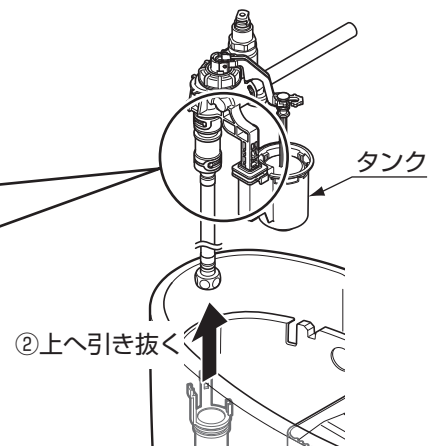
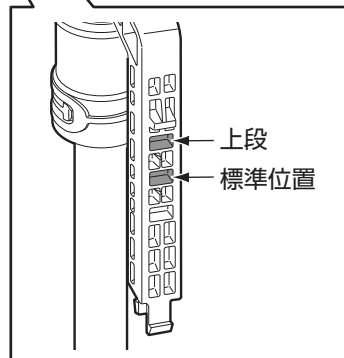
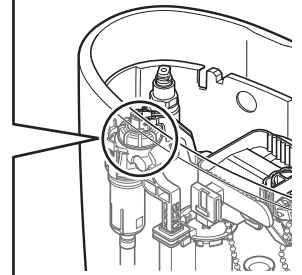
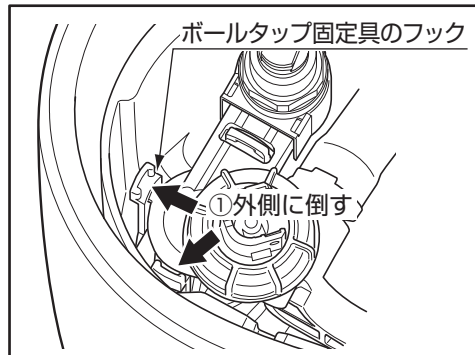


- ③分岐管をボールタップから取り外す。

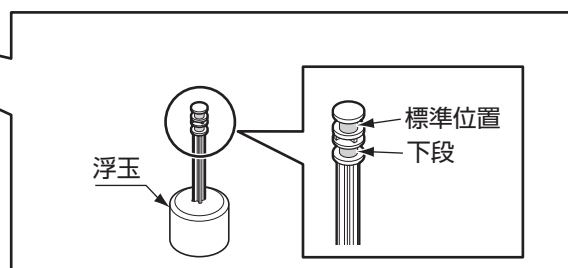


## ⑦ ボールタップを取り外す

- ①ボールタップ固定具のフックを外側に倒す。
- ②ボールタップを引き抜く。
- ③ボールタップのタンク取付位置を確認する。



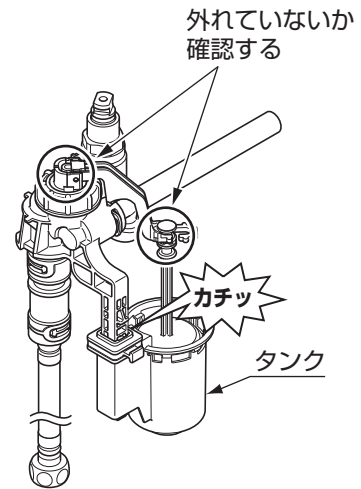
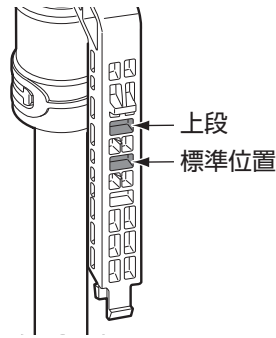
- ④浮玉取付位置を確認する。



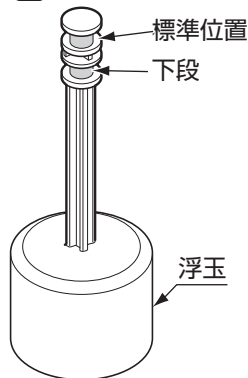
取り付け時に交換前の状態にあわせる必要があります。

## 8 新しいボールタップを準備し、設定をあわせる

① ボールタップのタンク取付位置を交換前（7 参照）にあわせる。



② 浮玉取付位置を交換前（7 参照）にあわせる。



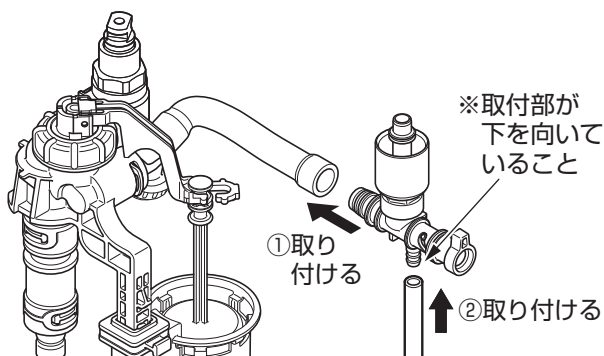
**注意**

**必ず実行** ボールタップに浮玉を取り付けたあと、浮玉レバー部の外れ、ズレおよび浮玉が外れていないか確認する  
確実に接続されていないと止水不良の原因になります。

## 9 ボールタップを取り付ける

① ボールタップに分岐管を取り付ける。

② 分岐管にリフィル用ホースを取り付ける。

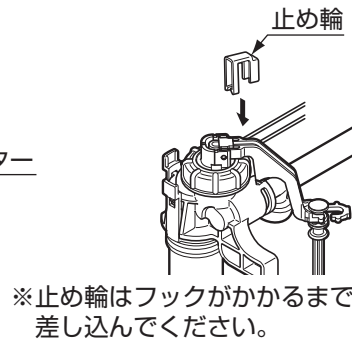
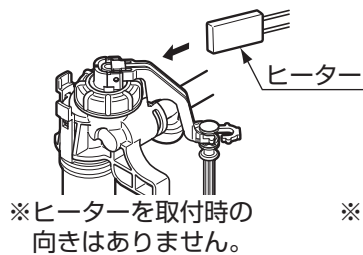


**注意**

**必ず実行** ホースを分岐管の鏝まであてること  
吐水不良の原因になります

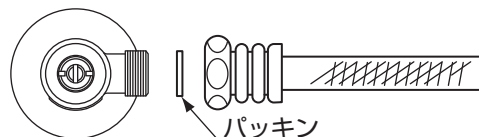
ホース  
分岐管の鏝

③ 4～7 と逆の手順で取り付ける。



## 10 給水フレキホースと止水栓を接続する

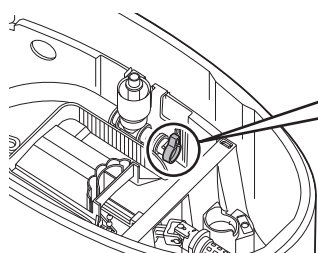
- ・給水フレキホースにねじれ、折れなどのないよう接続する。
- ・パッキンを右図の位置に必ず組み込む。



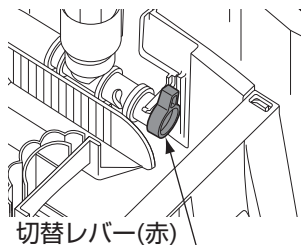
## 交換後作業

※交換後に下記 ⑪～⑬の作業を実施してください。

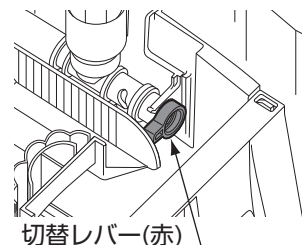
### ⑪ 切替レバーの向きを確認し、交換前の状態にあわせる



つまみが上向き（補給水なし）

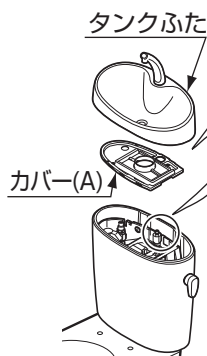


つまみが前向き（補給水あり）



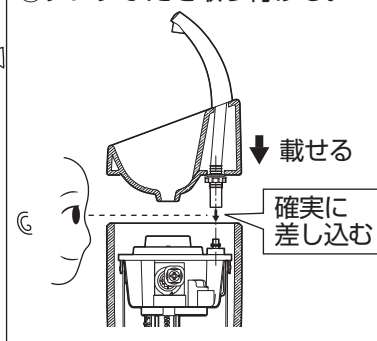
### ⑫ カバー(A)とタンクふたを元に戻す

#### 一般地／水抜き方式の場合



①カバー(A)を樹脂タンクにあわせて取り付ける。

②タンクふたを取り付ける。



※タンクふたが浮いていたり、ぐらつく場合は、差し込みが不十分ですので、再度差し込み直してください。

#### ⚠ 注意



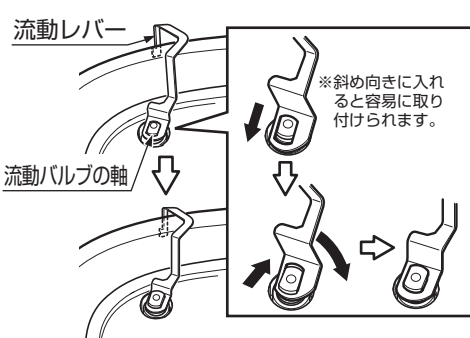
必ず実行

カバーやタンクふたなどは、確実に差し込む  
水漏れの原因になります。

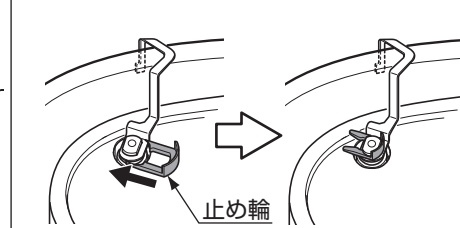
#### 流動方式の場合

①カバー(A)を樹脂タンクにあわせて取り付ける。

②流動バルブの軸に流動レバーを取り付ける。



③止め輪をスライドさせ、固定する。



④タンクふたを取り付ける。

### ⑬ 取り付け完了後の確認をする

- ・ 止水栓を開け、2～3度洗浄させて、便器・タンク内外への水漏れや洗浄状態などの異常がないことを確認する。
- ・ 水の出方が悪いときは、取扱説明書（お客様保管）“給水フィルターの掃除”を参照して掃除を行う。
- ・ 凍結のおそれがある場合は、取扱説明書（お客様保管）の凍結予防方法に従って凍結予防を行う。